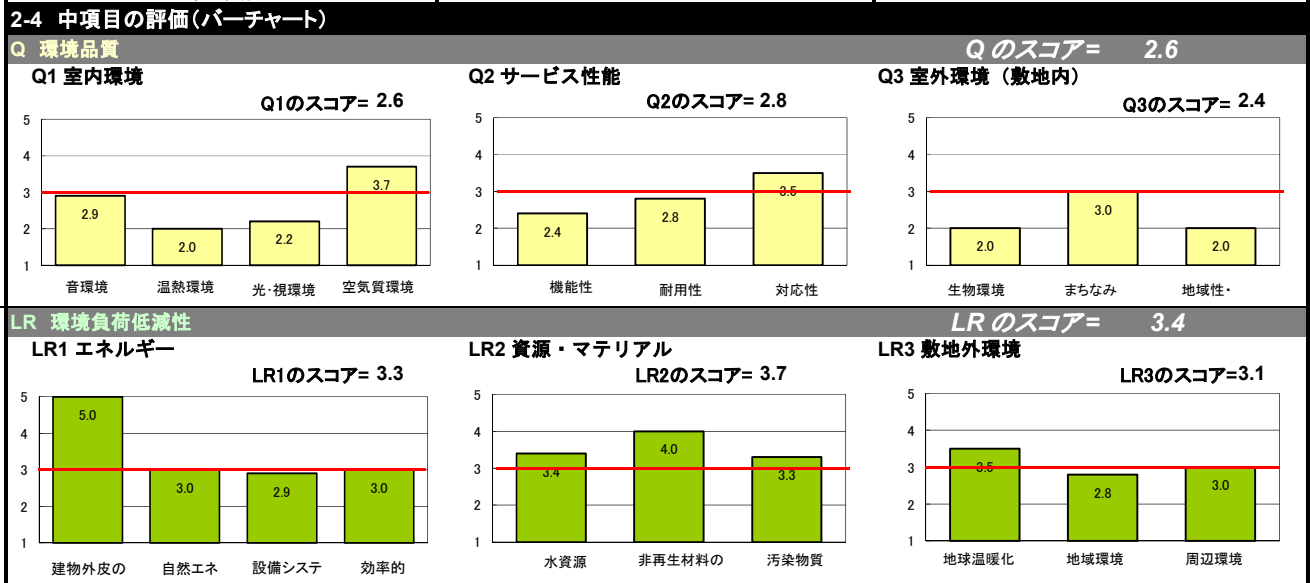
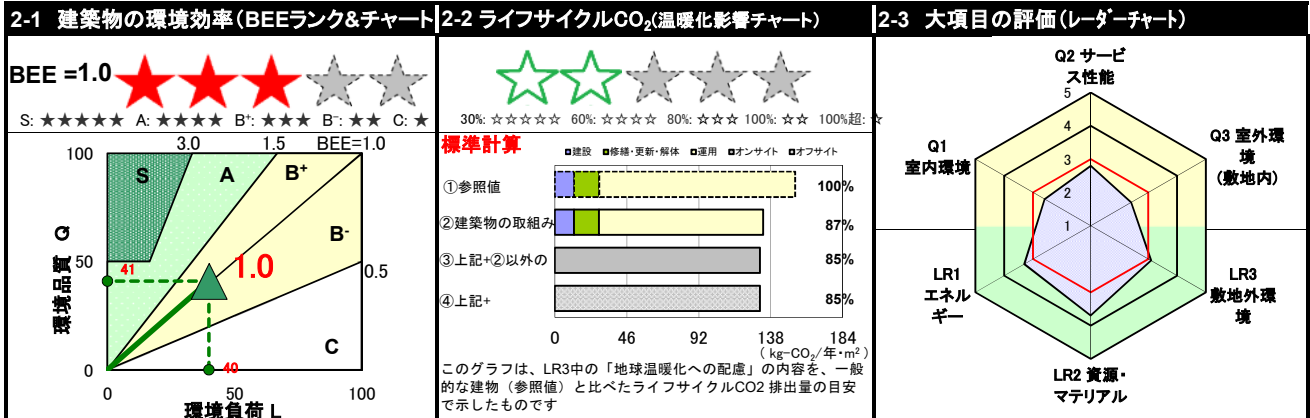


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	兵庫県立川西こども家庭センター 一時保護所(仮称)建築工事	階数	地上3F
建設地	兵庫県川西市火打1-1165	構造	RC造
用途地域	工業地区、防火地域指定なし	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2022年10月18日
敷地面積	2,731 m ²	作成者	竹内 智彦
建築面積	1,157 m ²	確認日	2022年10月26日
延床面積	2,896 m ²	確認者	福澤 静司



3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	1.25% ≤ [昼光率]。そして、建築物衛生法を満たす換気量の1.2倍となっている。また、自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	Q2 サービス性能 給水HIVP、VLP(B)、排水VP(B)、空調_冷媒管CUP(C)、Eは不使用。そして、階高:4.0m。また、0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。
Q3 室外環境(敷地内)	特になし。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	BPI _{lm} =0.65	LR2 資源・マテリアル 節水マなどに加えて、節水型便器も採用している。そして、高炉セメントB種とフライアッシュセメントB種を使用している。また、LGSとGLを使用している。
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO ₂ 排出率が85%。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される